

# 決算審査の概要



△市役所西棟

今定例会では、令和元年度決算認定議案8件の審査を各常任委員会に付託して行いました。予算の執行が法令に基づいて、合理的・能率的・効果的に執行されたか、また、公共の福祉向上に寄与したかなどを主眼に審査し、来年度予算編成に向けて、次のとおり指摘・要望いたしました。

## 「指摘・要望事項」

### 総務委員会

- ① 決算資料の作成においては、責任の所在を明らかにして実施するとともに、数字の妥当性も注意しながら点検を行うこと。
  - ② 定住・子育て応援促進サイトの運営事業においては、情報発信後の流入人口を確認するなど、施策の検証を実施すること。
  - ③ 適正に入札が行われているかなどのチェック体制を充実させること。
  - ④ 講師を招いて実施するコンプライアンス・内部統制研修等については、より多くの職員が受講できるように努めるとともに、参加できない職員へのフォローアップを行うこと。
  - ⑤ 当初計画していた消火栓ボルト交換の未実施箇所については、早期に対応すること。
- ### 民生文教委員会
- ① 難病者見舞金支給については、対象者への周知を徹底していくこと。
  - ② 障がい者就労施設等からの物品等の調達については、調達可能な物品等の具体例を庁内各課に示すなど積極的に推進し、目標額についても増額すること。
  - ③ 専任手話通訳者及び登録手話通訳者は、コロナ禍でさらにその必要性が増しているため、不在解消に努めること。
  - ④ 徘徊高齢者等家族支援のためのGPS端末について、靴につけるタイプの機種も検討すること。
  - ⑤ 国民健康保険税の収納については、各人の事情に配慮し、丁寧な取り組みを行うこと。
  - ⑥ 発達支援センター「すてつぷ」は、実施日のうち1日を土日いずれかに設定し、働く保護者が相談しやすい環境を整えること。
  - ⑦ 教育センター「エコー」は、小・中学校と同様に週5日を開所し、児童生徒が行きたい時にいつでも行ける体制を整えること。
  - ⑧ はすだスポーツフェスタについては、障がいを抱える方も活躍できるように、種目の工夫などを行うこと。

### 建設経済委員会

- ① 蓮田駅西口及び東口の自転車駐車場については、将来的に機械化することも視野に入れた管理方法を検討すること。
- ② 公園等の倒木処理費については、今後台風の大規模化などにより毎年発生する可能性があるため、予算要求を適切に行うこと。
- ③ 宿浦橋の人道橋設置については、蓮田サービスエリア下り線の改築に合わせて工事ができるように、協議・調整を進めていくこと。

議案第76号 令和元年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について

### 反対討論

#### 正規保育士の増員を

決算は市民の暮らしを守るため、税金の使い方をチェックするものです。徴収強化・情報漏えいにつながるマイナンバー制度は中止すべきです。国民健康保険税引き下げのため、法定外繰入れ解消計画の撤回を求めます。保育士の待遇改善を行い、正規職員を増やすべきです。学童の指導員は、民間人材派遣に頼るのではなく、指導員の待遇を改善し、人材確保を図るべきです。道路改良をスピード感をもって進めるべきです。以上のことを求めて日本共産党は反対します。

議案第77号 令和元年度蓮田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論

更なる国保税の引き下げと基金の活用による被保険者への還元を

所得に占める保険税負担の割合は、全国平均で国保が約10・1%、組合健保は約5・8%、協会けんぽは7・5%となっており、国保税が最も負担率が高いことが明らかです。全国知事会からは1兆円の公費投入が必要との国への要望が出されており、市としても社会保障の観点から、一般会計からの法定外繰入を継続し、また12億円も積み上げる基金を活用し、子どもの均等割免除など様々な施策で被保険者へ還元すべきです。よって日本共産党は反対します。

議案第78号 令和元年度蓮田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論 高齢者が安心して医療にかかれる制度を

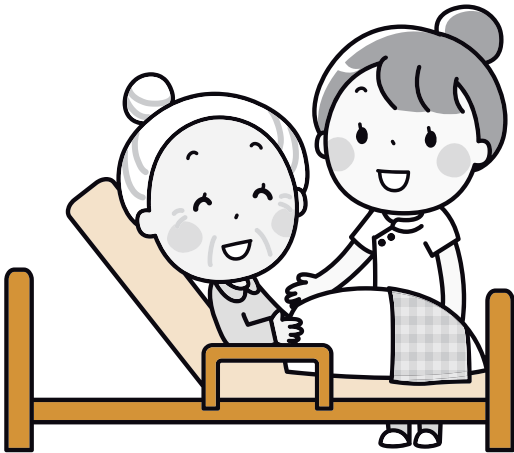
後期高齢者医療制度は、75歳以上のすべての高齢者を他の医療保険から切り離して強制加入させるものであり、年齢で医療に差別を持ち込む、世界でも例のない制度です。高齢者は医療費が多くかかるため、負担を軽くするのが当然ですが、逆に負担が重いと言われる国保よりも負担が重くなっています。3年前から段階的に「軽減税率特例」も縮小・廃止となり、医療にかかれなくなる方が出る危険性があります。

す。よって日本共産党は反対します。

議案第79号 令和元年度蓮田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論 必要な人が必要な介護を受けられる制度を

介護保険制度は、国庫負担は増やさずに、市民や利用者に大幅な負担増を押し付ける連続改悪が続く、必要なときに必要な介護を受けられない状況です。このままでは保険料滞納やサービス利用控えが広がり、公的介護保障が崩壊します。基金を活用しながら、次の第8期介護保険事業計画で、市としてできる支援を考える必要があります。制度の問題点をふまえ、市として必要な人が必要な介護を受けられる体制の構築を求め、日本共産党は反対します。



蓮田市議会 議会中継について

■議会中継について 本会議は、インターネットによるライブ中継並びに録画映像の視聴が可能です。

■議会中継アドレスの変更について 議会中継のアドレスが11月3日から下記のアドレスに変更になりました。



議会中継アドレス [https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hasuda/WebView/rd/council\\_1.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hasuda/WebView/rd/council_1.html)

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開されていて、傍聴することができます。また、イヤホン設備のある席も用意してありますので、ご利用ください（イヤホンは、ご自身でご用意ください）。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。



手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望される場合は、事前に議会事務局までご連絡ください。



9月定例会では、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、6月定例会同様、傍聴の自粛をお願いいたしました。

また、傍聴に際しては、マスクの着用及び手指の消毒等の徹底をお願いするとともに、一部の傍聴席を使用禁止にするなどして、感染防止に努めました。